

運動って楽しい!!

～主体的に運動する子供の育成～

兵庫県姫路市立別所べっしょ小学校

全校児童数	586名 (男子310名 女子276名)		
全クラス数	21	教職員数	30名 (内体育専科2名)
クラブ活動または運動部活動	数		3
	参加延べ人数		130人
地域のスポーツ指導者の活用(年間延べ人数)			
0人			

Plan ▶▶▶▶▶ 取組時の課題と目的

1 取組時の課題

新体力テストの結果から、本校児童の体力は全国平均と比べて低く、運動が得意な児童と苦手な児童の二極化が起きていることが分かった。さらに、独自のアンケート調査から、運動が苦手な児童は、授業で体を動かしたとき、何となく楽しいと思っているものの、「できる楽しさ」を感じていないこと、休み時間や放課後も室内外でのゲーム遊びが多いことなどが分かった。体を動かす遊びを自ら意欲的に行わないため、体力が低下し、運動不足や運動嫌いに拍車をかけていると考えられる。これらの実態により、日常から主体的に運動する児童を育てるための方法を確立すること、教員が指導のポイントや技のコツを十分に把握することが本校の課題である。

2 取組の目的

- ①児童が運動の仕方をより効果的に身に付けることができるようにし、「できる楽しさ」を味わえるようにする。
- ②学校や家庭で主体的に運動する習慣を身に付けることができるようにする。

Do ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶ 取組の内容

1 体育専科教員の活用による授業の効率化

(1) 指導技術の向上

高学年では体育専科教員が指導を行ったり、本校教員が苦手とする運動領域について実技研修を行ったりしながら、授業の改善を図っている。また、校外で実施されている実技研修会への積極的参加を呼びかけている。加えて、事後の研修報告により、全教員の指導力のさらなる向上を図っている。

(2) カリキュラム開発

新体力テストの結果で劣っている項目に関連する運動に重点をおき、系統的な指導ができるよう年間カリキュラムの見直しを体育専科教員が行っている。また、児童の運動時間を最大限確保できるようにするため、運動領域に合わせて時期をそろえたり、時間割配当を調整したりしている。これらにより「できる楽しさ」を体感できるような体育の授業を構築している。

2 運動の習慣化

(1) 基礎体力アップ計画

なわとび運動は、短縄一本あれば、いつでもどこでも

一人でもできることから、児童に推奨している。まず、様々な跳び方を収めたDVDを見せ、興味をもたせる。次に、苦手とする児童でも跳ぶことができるようジャンピングボードを設置し、環境の整備を行っている。また、1年生から6年生までの共通のなわとび進級カードを作成し、系統的に技を磨き、体力をつけられるようにしている。年度末には、「なわとび大会」や「なわとびギネス記録に挑戦しよう!」など成果を発表する機会を設け、できる喜びを体感させ、意欲づけをしている。

(2) レベルアップ計画

教科外に指導している陸上競技や水泳、南中ソーラン練習への積極的な参加を呼びかけ、意欲の向上を図っている。また、休み時間にできる多様な遊びを教員が提示し、教員も一緒に遊び、体を動かす喜びを共有している。

Check ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶ 工夫したこと

- ①授業では、学習カードを活用し、めあてをもって取り組めるようにした。また、学習でのふり返りを書かせ、児童の思考を探ることで、次時の指導に役立てるようにした。学習カードに教員がコメントを記入し、家庭に持ち帰らせ、さらに意欲を高めるようにした。
- ②マット運動や表現運動などの領域では、グループ毎にタブレット端末を持たせた。自分の動きを確認だけでなく、互いにアドバイスし合うことにより、その場での効果的な技能の習得を図った。

Check ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶ 取組の成果

- ①なわとびなどに進んで取り組むようになり、児童の家庭での運動時間が長くなった。また保護者の声かけや励まし等の協力により、意欲の継続につながった。
- ②「できる楽しさ」「できる喜び」を体感したことから、休み時間に体を動かすいろいろな遊びをしたり、遊具を使って体を動かしたりする児童が増えた。

Action ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶ 今後の課題

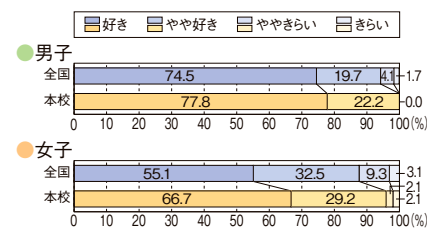
- ①現在の取組を継続しながら、さらに児童の意欲を高めていくことが今後の課題である。
- ②児童がつまづきを克服するためには、技のコツを理解できるような声かけや指導方法などを全教員がさらに工夫していく必要がある。

本校の結果

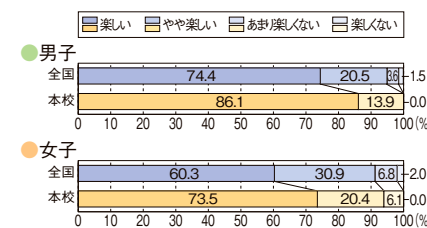
●体力合計点と運動時間

	男子	女子
体力合計点(点)	58.2	58.8
A	13.9	25.5
B	41.7	34.0
D	8.3	6.4
E	0.0	4.3
AB-DE	47.3	48.8
1週間の総運動時間(分)	938.5	558.9
60分未満の割合(%)	0.0	0.0

●運動やスポーツが好き



●体育の授業は楽しい



主体的に運動する児童



日常の遊び

なわとび、鬼ごっこ、ドッジボールなど